



うみかぜ 海風



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

17 パートナリシップで目標を達成しよう

御前崎港管理事務所だより184号(R7.4)

完成自動車輸入開始の運搬船に歓迎訪船

4月7日(月)にリベリア共和国船籍の自動車運搬船「PEONY LEADER」が入港しました。

船員の方々に、御前崎港振興会(御前崎市)と県で歓迎の意を表すとともに、船長に記念品を贈呈しました。御前崎港で輸入用自動車を下ろし、次の寄港地である横浜港へ向かいました。



PEONY LEADER (全長:198.9m 総トン数:68,252トン)



船長と記念撮影

地元中学生と「協働」で緑地を整備しました！

3月20日(木・祝)にポートサポーター「御前崎エコクラブ」が園内緑地の防草対策・景観形成として、砂利を敷設しました。

この作業には、地元浜岡中学校サッカー部13名が参加し、園内各所がたちまちきれいになりました。

港やエコパークが中学生生活の思い出として残り、社会に出た後にいつかまた、戻ってきてくれることを願います。

御前崎港管理事務所では、引き続き地域の皆様との連携を強化し、港に愛着を持っていただけるよう努めてまいります。



整備前



整備後



作業の様子

Jブルークレジット証書交付式に出席

3月19日(水)に開催されたJブルークレジット証書交付式に出席し、発行証書の交付を受けました。

「Jブルークレジット」とはブルーカーボンを定量化して取引可能なクレジットとして活用する手法でジャパンブルーエコノミー技術研究組合(JBE)が創設しました。対象は「天然」「養殖」「人工構造物」と幅広く、クレジット活用で得た資金によってCO2排出量削減のプロジェクトの維持や発展につなげることが重要となります。

御前崎港では久々生海岸で藻場が形成されており、KPIの目標として「ブルーカーボン生態系の保全」(0.28ha)に取り組んでいます。(CO2吸収量:約1.0t/年)

エコパークの花紹介

リュウゼツラン(龍舌蘭/リュウゼツラン科リュウゼツラン属)



数十年に一度咲くと言われる「リュウゼツラン」。4/10現在、花径がおよそ3m伸び小さな花芽をつけています。例年より花径や花芽の成長が1ヶ月ほど早いようです。

春らんまん咲き競う花々の園内散策やリュウゼツランの生育観察に、ぜひお越しください。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

